

目次

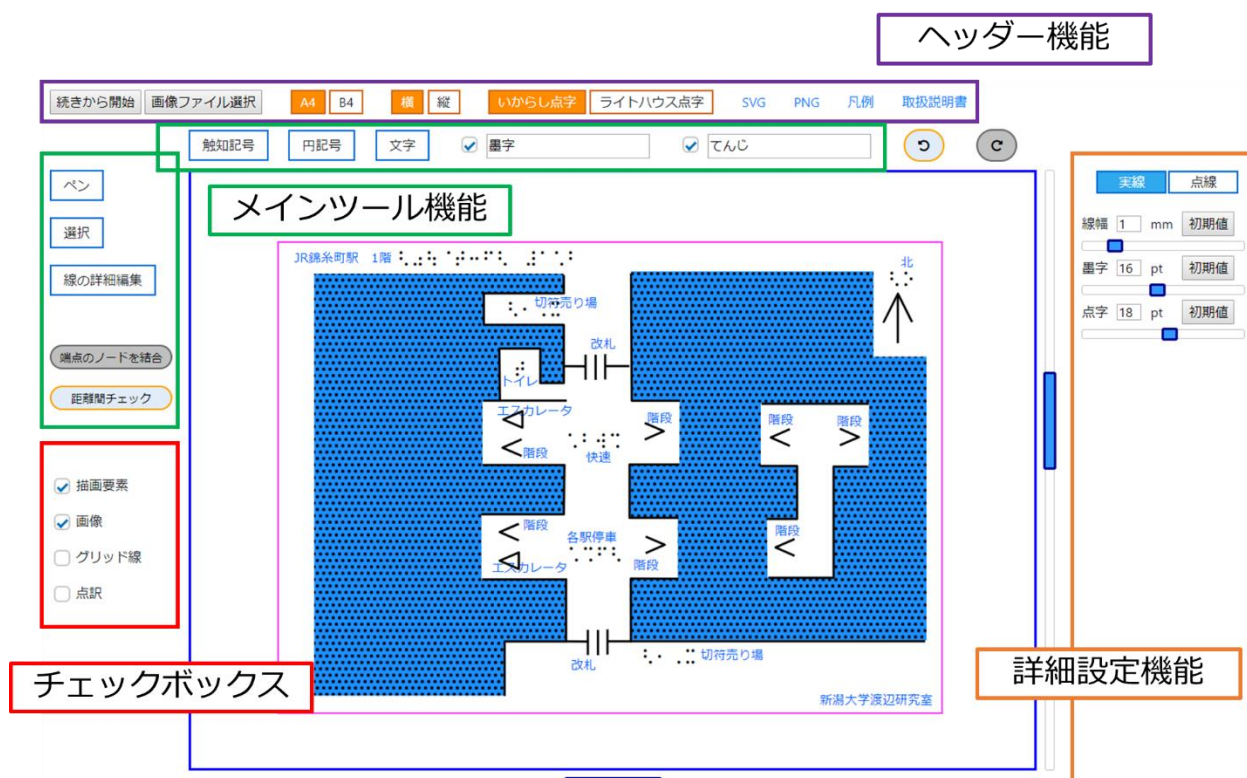
1.	アプリケーションについて	1
2.	各機能についての説明	2
2.1.	ヘッダー機能	2
2.2.	メインツール機能	3
2.3.	チェックボックス	4
2.4.	元に戻す、やり直し機能	4
2.5.	詳細設定機能	5
3.	選択機能についての詳しい説明	6
4.	線の詳細編集機能についての詳しい説明	7
5.	触知記号機能についての詳しい説明	8
6.	距離間チェック機能	9
7.	意見などの連絡先	9

1. アプリケーションについて

このアプリケーションは駅などの施設の構内触地図データを容易に作成することとを目的として開発しました。

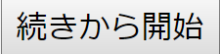






必要なもの

- ✓ ブラウザ : Google Chrome (2018 / 11 / 4 時点での最新版)



2. 各機能についての説明

2.1. ヘッダー機能

機能	内容
	このアプリで作成した SVG データを読み込み、 続きから触地図作成を行うことができます。
	画像ファイルを選択し、描画領域上に表示させます。 ※PDF には対応していません。
	PNG 形式でダウンロードする場合のサイズを A4 または B4 の いずれかで選択できます。 ※描画領域上の枠が 紫色（A4）、緑色（B4）で変化します
	PNG 形式でダウンロードする場合に横または縦向きの いずれかで選択できます
	点字フォントを「いからし点字」（渡辺研究室作成）、 「ライトハウス点字」のいずれかで選択できます。
	SVG、PNG、凡例（現在準備中）のダウンロード
	取扱説明書の表示



2.2. メインツール機能

機能名	内容
ペン	描画領域上で左クリックすることで線を描画できます。Ctrl キーを押したままにすると一定角度で線を描画できます。Enter キー、または右クリックメニューから「線の描画終了」で描画終了。
選択	描画領域上の各要素を選択することができます。選択中の要素に対しては様々な操作を行うことができます。 (「3.選択機能についての詳しい説明」を参照)。
線の詳細編集	ペン機能で描画した線を詳細に編集できます。
画像選択	選択機能と同様の操作を画像に対してのみ行います。
画像切り取り	画像をトリミングします。トリミングしたい画像を選択し、範囲を指定することで画像がトリミングされます。
端点のノードを結合	「3.線の詳細編集機能についての詳しい説明」でご説明。
距離間チェック	「6.距離間チェック機能」でご説明。
触知記号	JIS で標準化されている触知記号を追加します
円記号	円記号を追加します
文字	テキストボックスに入力した墨字・点字を追加します


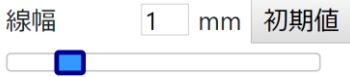
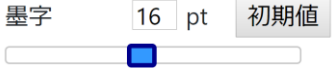

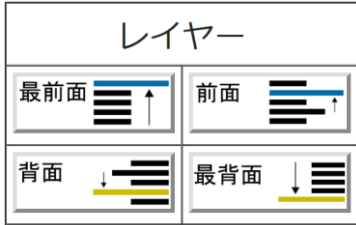
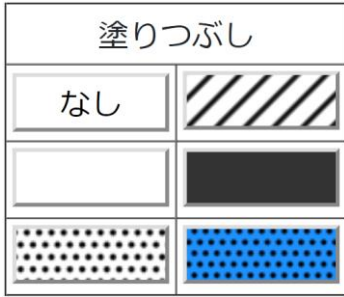
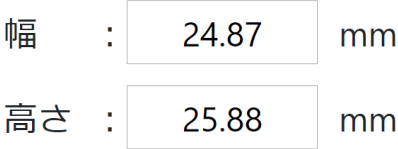
2.3. チェックボックス

機能	内容
<input checked="" type="checkbox"/> 描画要素	画像以外の要素を非表示にします。
<input checked="" type="checkbox"/> 画像	画像を非表示にします。
<input checked="" type="checkbox"/> グリッド線	グリッド線を表示させます。
<input checked="" type="checkbox"/> 点訳	点字を日本語に変換します。

2.4. 元に戻す、やり直し機能

機能	内容
	元に戻します。Ctrl キー + Z キーでも同じ操作が行えます。
	やり直します。Ctrl キー + Y キーでも同じ操作が行えます。

2.5. 詳細設定機能

機能	内容
	線を実線、点線に変更できます。
	線の幅を変更できます。(デフォルトは 1mm)
	墨字の大きさを変更できます。(デフォルトは 16pt)
	点字の大きさを変更できます。(デフォルトは 18pt)
	選択機能で選択中の要素のレイヤーを変更します。
	選択機能で選択している線で閉じているものを模様で塗りつぶします。
	<p>選択中のボックスの横幅、縦幅の大きさです。</p> <p>値を変更することで拡大縮小も行えます。(縦横比は維持されます)</p>

3. 選択機能についての詳しい説明

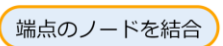
選択機能は要素を選択状態にして様々な操作を行えます。

機能	操作方法
移動	選択ボックスをドラッグ。 またはカーソルキーで細かく移動。
拡大縮小	●をドラッグ。選択ボックスで角に位置する●は縦横比が維持。
回転	○をドラッグ。ctrl キーを押したまま操作すると一定角度で回転。
コピー	右クリックメニューから「コピー」を選択。 または Ctrl キー + C キー
貼り付け	右クリックメニューから「貼り付け」を選択。 または Ctrl キー + V キー。
削除	右クリックメニューから「削除」を選択。 または Delete キー。

また「2.5.詳細設定機能」で述べた機能の多くは選択中の要素に対して適応されます。






4. 線の詳細編集機能についての詳しい説明

線の詳細編集機能はペン機能で描画した線を詳細編集できます。編集したい線を選択すると線色が赤に変化し、緑色の円が表示されます。線と円（ノード）をクリック（青色に変化）し、ドラッグすることで、線の編集が行えます。

機能	操作方法
複数選択	Shift キーを押しながら線またはノードを選択
線の垂直・水平化	線を選択した状態（青色）で右クリックメニューから「線の垂直・水平化」を選択。
ノードを追加	線の上でダブルクリック。
ノードを結合	結合したノードを2つ選択した状態（青色）で  か、右クリックメニューから「端点ノードを結合」を選択。
カーソルキー	選択した状態（青色）の線、ノードを細かく移動
ノードを削除	対象ノードをダブルクリック、または delete キー、または右クリックメニューから「削除」
線を削除	delete キー、右クリックメニューから「削除」

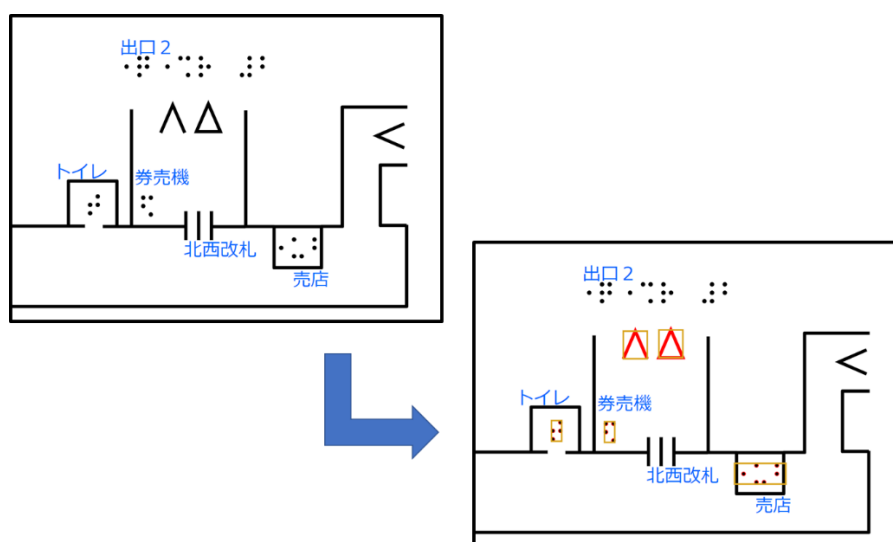
5. 触知記号機能についての詳しい説明

用意している触知記号は JIS で標準化されたものです。

記号	名称
	階段（とがったほうが上階）
	エスカレータ（とがったほうが上階）
	進行方向、方位など
	改札記号
	縮尺記号

6. 距離間チェック機能

距離間チェック機能は触察しやすいことを目的として触知記号、円記号、点字同士
の距離が近すぎる場合に警告表示を行う機能です。距離間チェックのボタンを
クリックすることによって図 6.1 のように警告が行われます。



7. 意見などの連絡先

ご意見、ご不明な点がございましたら以下のメールアドレスに
お気軽にご連絡ください。

メール : f18c119a@mail.cc.niigata-u.ac.jp